2020 年 4 月 10 日
株式会社ＣＡＩＣＡ

ＣＡＩＣＡテクノロジーズ セキュリティコンサルティング・サービスメニューを拡充
最短 1 週間でテレワーク環境を導入する「テレワーク・クイックサービス」を開始

「働き方改革」の一環として、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府、東京都および関係団体が連携して推進するテレワークは、「テレワーク・デイ」の実施などにより徐々に広がりを見せてきました。

この段階で企業は、テレワークを対象とする人・機能・データについてセキュリティリスクや利用重要度から十分に検討を行い、テレワーク適用範囲の明確化、テレワークに必要なネットワークや機器の整備を行ってきました。

しかし、昨今の新型コロナウィルスの拡大に伴い急速に広がりつつあるテレワークではほとんどの場合、必要な検討が十分になされないまま実装された「とりあえず・テレワーク」となってしまっています。

セキュリティ上のリスクは後回し

多くの場合テレワークを実現するためのシステム基盤には「インターネット」が利用されます。テレワークを可能とする業務にもよりますが、このことはこれまで物理的に保護されていた社内システムを不正ユーザーも接続可能なインターネットの世界とつなげることになります。

このような状況を踏まえると、テレワークにおいて重視すべきポイントは「社外から利用できる」ということよりも、「不正に利用されない」という点であるべきです。

事実、多くのブラックハッカーはテレワークの拡大に伴いインターネットに接続された企業の情報を狙った活動を加速させています。（このことは米セキュリティ機関 SANS Internet Storm Center の専門家も指摘しています。出典：ITmedia NEWS「激化する新型コロナ便乗攻撃　テレワークは格好の標的」（2020 年 03 月 30 日）参考 URL：https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2003/30/news066.html ）

ＣＡＩＣＡテクノロジーズ、テレワークに関するセキュリティコンサルティング・サービスを提供開始

当社子会社のＣＡＩＣＡテクノロジーズでは、このような状況を危惧し、テレワークに関連した「セキュリティコンサルティング・サービス」の提供を開始しました。

当サービスでは、現行テレワーク環境の脆弱性診断や、課題の顕在化、課題対応方法の提案など、テレワークに関するあらゆるセキュリティ課題をサポートいたします。

また、まだテレワーク環境を導入していない中小規模企業向けに、アマゾン ウェブ サービス（AWS）の Amazon WorkSpaces で、いつでもどこでもセキュアなアクセスを可能とするクラウド型仮想デスクトップを、最短 1 週間で構築する「テレワーク・クイックサービス」の提供も開始しました。

アマゾン ウェブ サービス、AWS および Amazon WorkSpaces は、米国およびその他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

以　上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社ＣＡＩＣＡテクノロジーズ
営業部 TEL：03-5657-3010